



## 生物多様性に関する基本方針

深田サルベージ建設の事業活動は、多様な生物を育み大きなめぐみを与えてくれる「海」とともにあります。この海のもたらすめぐみに感謝し、きれいな海を未来に持続可能な形でつなげていくことが事業の存続と発展の基盤です。

当社は事業活動全体における、生態系への影響を把握し、お客さまや行政機関、NGO 団体などの関係するステークホルダーの皆さまと連携しながら、その影響の低減と保全活動を積極的に推進し、ネイチャーポジティブな経営を推進します。

### [基本方針]

1. 生物多様性と健全な生態系を確保することを重要な社会課題のひとつと位置づけ、生態系サービスの持続可能な利用と事業活動との調和に努めます。
2. 事業活動による生態系サービスの利用が生物多様性に与える影響について、バリューチェーンを通じて把握し、その影響を最小化します。
3. リサイクルおよび省資源に積極的に取り組み、環境負荷が生物多様性に与える影響の低減に努めます。
4. 生物多様性の保全と生態系サービスの持続可能な利用に貢献する技術、工法、サービスの開発を推進し、実装します。
5. 生物多様性に関する国際的な取り決めや国が講じる措置を遵守します。
6. 生物多様性に関する社員の意識向上に努め、関係するステークホルダーと連携して生物多様性を育む社会づくりに貢献します。

深田サルベージ建設株式会社  
代表取締役社長 山本寿生

山本寿生

2024年4月1日制定